

各 位

会 社 名 株式会社エッチ・ケー・エス
 代表者名 代表取締役社長 水口 大輔
 (JASDAQ・コード7219)
 問合せ先 常務取締役財務部長 赤池 龍記
 電 話 0544-29-1111

業績予想の修正および特別損失(減損損失)の計上に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向および特別損失の計上等を踏まえ、2019年10月11日に公表いたしました2020年8月期(2019年9月1日～2020年8月31日)の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想数値の修正

2020年8月期 通期連結業績予想数値の修正(2019年9月1日～2020年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 7,550	百万円 205	百万円 225	百万円 170	円 銭 120.13
今回実績(B)	7,226	97	140	148	104.90
増減額(B-A)	△323	△107	△84	△21	
増減率(%)	△4.3	△52.4	△37.6	△12.7	
(ご参考)前期実績 (2019年8月期)	7,545	198	222	105	74.23

(注) 2020年9月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

2. 修正の理由

売上高、営業利益、および経常利益につきましては、主力のアフターマーケット事業は、新型コロナウイルス感染拡大の影響下であっても国内・海外ともに回復に向かいましたが、開発・製造受託事業は、委託メーカーの新型コロナウイルス感染拡大の影響による減産や開発計画の見直し等により売上高が減少したこと、およびIoT事業の売上高が計画未達となったこと等により、当初予想より減少する見込みです。親会社株主に帰属する当期純利益につきましても、補助金収入等の特別利益の計上がありました。後述の特別損失の発生もあり、当期予想を下回る見込みです。

3. 特別損失の計上

当社の連結子会社であります日生工業株式会社が保有する固定資産について「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき減損処理を行い、減損損失 32 百万円を計上いたしました。

以 上